

2024年5月21日
日光ケミカルズ株式会社

日光ケミカルズ
高い抗酸化作用を有するアミノ酸「INTENCFY」の販売開始
～ビタミンCの効果をブースト&分解を抑制～

日光ケミカルズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 中原秀之）は2024年3月より、高い抗酸化作用を有するアミノ酸「INTENCFY（インテンシファイ）」の販売を開始いたしました。

INTENCFYは、アミノ酸の一種「エルゴチオネイン」が含有された化粧品原料です。エルゴチオネインは、高い抗酸化作用で知られるCoQ10、グルタチオン、ビタミンEよりも優れた抗酸化作用があり、生体内にも存在し、赤血球中のヘモグロビン酸化防止や、臓器などの酸化ストレスが強い部位ではたらいています。エルゴチオネインはコラーゲンやエラスチン分解酵素の活性抑制や、メラニン産生抑制効果を発揮し肌に対して有用な生理機能を発揮します。

また、INTENCFYは、美容成分として広く効果が知られているビタミンC（アスコルビン酸）に対しても抗酸化効果を発揮します。ビタミンC誘導体は、スキンケアで人気のある成分の一つであり、コラーゲンの生成を助け、メラニンの産生を抑制する作用など知られています。しかし、ビタミンCの構造は壊れやすく、すぐに酸化され、主な機能を失うことがあります。INTENCFYに含まれるエルゴチオネインは高い抗酸化力があり、ビタミンCを保護する効果があるため、化粧品製剤中でINTENCFYとビタミンC誘導体を併用することで相乗効果を発揮します。

INTENCFYは、アメリカの化粧原料メーカーであるBarnet Products社で開発・製造されています。INTENCFYは今年5月に開催されたNYSCC（ニューヨーク化粧品技術者会）主催のSuppliers Day 2024にてIngredient Maverick Awardを受賞いたしました。長年、日光ケミカルズではBarnet Products社の製品を日本国内において独占販売を行っています。

INTENCIFY (エルゴチオネイン) の特長：

① ビタミン C の残存率 UP！ 分解抑制作用

エルゴチオネインの配合により、ビタミン C の残存率を高めることがわかりました。

② 高温下でもビタミン C の褐変を抑制

IntenCfy に含まれるエルゴチオネインがビタミン C の褐変を抑制することがわかりました。

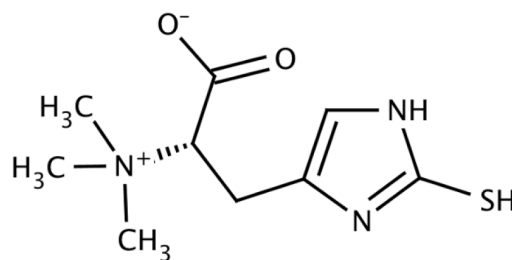
③ 高い抗酸化力

エルゴチオネインはイデベノン^{*1} に比べ、紫外線照射後に生じる過酸化物を減少させる効果が強いことがわかりました。

その他、抗炎症効果や、DNA 損傷抑制効果などさまざまな効果が検証されています。

*1 イデベノンは、ビタミン C の約 4 倍、コエンザイム Q10 の約 10 倍の抗酸化力を有するとされています。（アメリカ皮膚学会より）

製品基礎情報：



エルゴチオネインの構造

製品名	IntenCfy
化粧品成分表示名称	マンニトール、エルゴチオネイン
エルゴチオネイン含有量	約 0.5%
性状	白色粉末
溶解性	水溶性
推奨使用量	0.02～1.00%
自然由来指数 (ISO 16128 準拠)	0.98
IECIC 2021	収載あり
製造元	Barnet Products LLC. (アメリカ)

また、日光ケミカルズでは、同製品以外にも2種類のビタミンC誘導体を取り扱っております。

NIKKOL ビタミンC誘導体シリーズ：

NIKKOL VC-IPVS（テトラ 2-ヘキシルデカン酸アスコルビル）：

経皮吸収性・安定性を高めた油溶性ビタミン C 誘導体。植物由来の脂肪酸を使用しています。

美白・SOD 様活性・活性酸素消去・コラーゲン合成促進などの効果を有しています。また、キューティクル補修効果があり効果があり、ヘアケア用途にもおすすめです。

NIKKOL VC-PMG（リン酸 L-アスコルビルマグネシウム）：

経皮吸収性・安定性に優れた水溶性ビタミン C 誘導体。美白・コラーゲン合成促進・過酸化脂質抑制などの効果を有しています。

ビタミン C 誘導体を配合した化粧品の開発を行っているお客様は、是非 INTENCFY も併せてご検討ください。

お問い合わせ先

日光ケミカルズ株式会社

広報室 担当：塚田

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-8

E-mail : nk_corporate_communications@nikkolgroup.com